

障がい者福祉就労・農福連携促進事業

障がい者支援課

1 目的

障がい者就労施設の受注・販路拡大の支援や、農福連携の取組促進及び認知度向上を図ることにより、障がい者の働く場の拡大並びに働きがいや工賃の向上を図り、経済的に安定して生きがいのある充実した地域生活につなげる。

2 主な事業内容

(1) 福祉就労強化事業

- ・ 障がい者就労施設と地域企業等との連携を促進するコーディネーターが、企業等からの受注や販路開拓等を支援
- ・ 施設単独では難しい大量の作業等の複数の施設による共同受注や、共同販売会の開催など、施設間の連携促進と協力体制づくりを支援

(2) 人口減少下における農福連携促進事業

- ・ 農福連携促進コーディネーターが、施設と農家のマッチングを支援するとともに、農福連携技術指導員等による障がい特性に合わせた専門的な技術指導の実施
- ・ 農福連携に取り組む施設の作業環境の整備を促進するため、農機具や熱中症対策物品の購入費の一部を補助

(3) しあわせ信州「ノウフク」プロジェクト事業

- ・ 「農福連携全国都道府県ネットワーク」会長県として、農福連携の認知度向上及び更なる普及拡大を図るため、WEBやSNS、新聞・TV・映画館広告による発信を行うとともに、マルシェや全国フォーラムを開催
- ・ 長野県の優良事例を全国にアピールする現地研修会を開催

3 令和8年度予算額（案）

76,792千円（国補：29,278千円、基金繰入金：500千円、一財：47,014千円）

4 事業概要図

